

歴史的建築物保全活用部会の中間報告

1. 歴史的建築物保全活用部会の設置目的

- ・平成 27 年度に実施した建物調査・所有者意向調査の調査結果をもとに、建築的、景観的観点等からランク分けしたリストを作成する。
これらのリストから景観形成重要建築物の指定対象候補を選定する。
- ・また、活用を進めていくために必要な仕組みや施策についても検討する。

2. 委員名簿

(1) 茅葺民家グループ

◎：部会長 ○：副部会長

氏名	所属	専門
○ 鎌田 誠史	武庫川女子大学 生活環境学部 生活環境学科 准教授	建築デザイン、 コミュニティデザイン
小泉 寛明	有限会社 Lusie 代表（神戸 R 不動産）	不動産
沢田 伸	ひょうごヘリテージ機構 H20	歴史的建築物の保存活用
塩澤 実	茅葺屋代表 一般社団法人日本茅葺き文化協会理事	茅葺職人
三輪 康一	神戸大学大学院工学研究科 教授	景観
森崎 輝行	建築家	建築設計
◎ 山之内 誠	神戸芸術工科大学大学院 芸術工学研究科 准教授	日本建築史、 文化財保存論

(2) 近代建築物等グループ

◎：部会長 ○：副部会長

氏名	所属	専門
窪添 正昭	一般社団法人住宅遺産トラスト関西	歴史的建築物の保存活用
小泉 寛明	有限会社 Lusie 代表（神戸 R 不動産）	不動産
津枝 勝見	ひょうごヘリテージ機構 H20	歴史的建築物の保存活用
◎ 中江 研	神戸大学大学院工学研究科 准教授	近代建築史、建築論
○ 水島 あかね	明石工業高等専門学校 建築学科 准教授	近代都市史、建築計画
三輪 康一	神戸大学大学院工学研究科 教授	景観
森崎 輝行	建築家	建築設計

3. 部会の開催状況と今後の予定

(1) 茅葺民家グループ (対象件数：約800件)

①部会の開催状況

	開催日	議題
第1回	H28.8.1	①部会長・副部会長の選任 ②歴史的建築物の保全活用にかかる取り組み状況 ③部会の検討内容 ④評価方法の検討
第2回	H28.9.5	①歴史的建築物の保全活用にかかる取り組み状況 (第1回部会以降の報告) ②評価方法の検討

②今後の予定

	開催日	議題(予定)
第3回	H28.12.2	①歴史的建築物の保全活用にかかる取り組み状況 (第2回部会以降の報告) ②評価方法の検討 ③必要な支援について
第4回	H29.1.20	

平成29年度も引き続き部会を開催し、平成29年秋頃の答申を目指す。

(2) 近代建築物等グループ (対象件数：約300件)

①部会の開催状況

	開催日	議題
第1回	H28.7.6	①部会長・副部会長の選任 ②歴史的建築物の保全活用にかかる取り組み状況 ③部会の検討内容
第2回	H28.9.2	①評価項目について ②評価結果による分類方法について

②今後の予定

	開催日	議題(予定)
第3回	H28.11.16	①評価項目について ②評価結果による分類方法について ③必要な支援について
第4回	H29.1月頃	

平成29年度も引き続き部会を開催し、平成29年秋頃の答申を目指す。